

**南大谷中学校・町田第五小学校・南大谷小学校** ～3校で連携し、9年間を見通した取組を実施しています～

**互いの取組を発信、よさを理解し、相互に影響し合う南大谷中地区**

**学力向上の取組** - 自学自習の習慣と、基礎・基本の確実な定着 -

教育委員会が指定する『学力向上モデル地区』として、3校で連携し、9年間を見通した学力向上策を推進しています。



- 基礎学力確認テキスト（国語・社会・算数）  
進学前の6年生に中学校で作成したテキストを配布して、復習を行い、自学自習の習慣を身に付けて、中学校をスタートさせます。
- 習熟度別少人数指導（国語・社会・算数）  
「学力向上支援員」が、一人一人の子どもにきめ細やかな学習支援を行っています。
- 放課後学習教室  
放課後に地域の「学習支援員」の方々に補助していただき、子どもが自らの課題に応じて自主的に学習活動に取り組む場を設けています。
- 家庭学習の促進  
日々の家庭学習では、ノート1ページ分、子どもが自ら内容を決めて取り組み、自己の課題を発見しながら、主体的に学ぶ姿勢を身に付けています。
- 相互の校内研修会、授業参観  
3校の教員が、子どもたちの学習の状況や課題等を共有し、指導の工夫・改善を行っています。

**学校生活の交流** - 小から中への円滑な移行 -

**生徒会による学校紹介**

南大谷中の生徒会が、3月に町五小・南大谷小へ行き、6年生に中学校の活動を発表しています。



**部活動体験・部活動発表会**

夏休み中に町五小・南大谷小の4～6年生が南大谷中の部活動を体験します。また、南大谷中で部活動発表会を行っています。

**小学校連合運動会**

10月20日、南大谷小を会場として、町五小と南大谷小の第1回目の連合運動会が開催されます。さらに、次年度以降は、南大谷中を会場に実施することが予定されています。



**特色ある取組** - 地域と連携して -



**防災宿泊体験**

地域のボランティアの方々が中心となって、大災害時を想定して、小・中学生が学校の体育館で一晩過ごす体験を行っています。

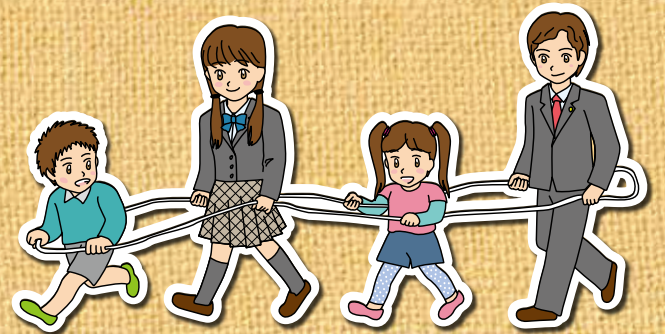


**フラッグアート**  
(小・中・大・地域連携)

町内会・玉川大学など、地域と連携して、小・中学生がフラッグアートを制作し、玉川学園の駅前や恩田川沿いに展示をしています。

**9年間の育ち支える、学びつなげる**  
**まちだの小中連携**

市立小・中学校では、小中9年間を見通して、小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うため、地区ごとに小中が連携した様々な取組を行っています。全20地区の各取組を、今回から10回にわたってご紹介します。



**木曽中学校・木曽境川小学校**

**子どもの健やかな成長を支える、小・中・地域の交流**

木曽境川小学校の大半の卒業生は、木曽中学校に進学します。そのため、従前から木曽境川小学校と木曽中学校は、同じ地区内の学校同士連携し、地域の方々とともに子どもたちを見守り、育ててきました。子どもたちがこの地域で、安心して楽しく学校生活を送り、心身ともに健やかに成長することができるよう、これからも小中両校で子どもたちの9年間を支えていきます。



**小中合同地域清掃活動**

小学4年生と中学2年生が、地域の方と一緒に地域の清掃を行い、地域貢献と、環境やマナーに対する意識を身に付けます。中学生には小学生を思いやる気持ちが、小学生には中学生への信頼感や憧れの気持ちが生まれる機会にもなっています。



**地域の方の見守り**

毎日、地域の方が声をかけながら、見守ってくださっているおかげで、子どもたちは安心して登下校することができます。この光景は、10年以上続いています。



**体育実技講習会**

体育科を専門とする木曽中学校の山口校長が、木曽境川小学校の教員を対象に、器械運動の指導方法について講習会を行いました。



**小中合同教員研修会**

小中の教員が、授業参観や意見交換を通して指導内容や子どもたちの生活の様子などを共有し、学習面と生活面で、小中一貫した指導を行います。今年度は木曽境川小学校が公開した授業をもとに、指導のねらいや授業の工夫について話し合いました。



**6年生サマースクール@木曽中**

毎年、小学6年生が夏休みに木曽中学校で授業と部活動を体験します。「中学校に対する不安もあったけど、行くのが楽しみになった。」という感想が聞かれています。